



関係部署回覧

関係部署・ご出張予定の方への回覧をお願いいたします。
お申込締切： 6月21日（金）

ガスエネルギー新聞主催 欧州のCN & エネルギー事情視察ツアー 《開催のご案内》



本ツアーの



- 5年ぶりにガスエネ新聞主催の海外視察ツアー再開!
- スイス・オーストリアのカーボンニュートラル(CN)、エネルギーの最新事情を視察します!
- 国際大学 橘川武郎学長が全行程同行いたします
- エネルギー事情に詳しい専門記者も同行
- 宿泊ホテルは1名様1室ご利用です

旅行取扱:



株式会社コラボレート研究所
(東京都知事登録旅行業第3-5145号)

行程表（予定）

◆7月22日(月)～28日(日)の7日間

日次	月日(曜)	発着地/滞在地	現地時間	交通機関	スケジュール	食事
1	2024年 7月22日 (月)	成田空港ご集合 東京(成田)発 チューリッヒ着	08:30 10:45 18:10	LX161 専用バス	成田空港第1ターミナル南ウイング集合、搭乗手続き 空路、チューリッヒへ(所要時間:14時間25分) 日本語ガイドと合流し、ホテルへ(約30分) 【チューリッヒ泊】	朝食:X 昼食:機内 夕食:○
2	7月23日 (火)	チューリッヒ周辺		専用バス	～DAC(Direct Air Capture)への取組動向～ ◆Crimeworks(クライムワークス) ～GX/クライメートテック関連スタートアップの動向～ ◆UniSieve社 分離膜の技術でCO2などを分離する先端企業 【チューリッヒ泊】	朝食:○ 昼食:○ 夕食:○
3	7月24日 (水)	チューリッヒ周辺 グラーツ発	17:45 18:55	LX1512 専用バス	～GX/クライメートテック関連スタートアップの動向～ ◆Synherion社 グリーンな合成航空燃料を生成する 空路、グラーツへ(所要時間:1時間10分) 着後、ホテルへ(約30分) 【グラーツ泊】	朝食:○ 昼食:○ 夕食:○
4	7月25日 (木)	グラーツ周辺 ↓ ウィーン着		専用バス	～バイオメタネーションの動向～ ◆エネルギー・シュタイアーマルク社 「ガベルスドロフ・プロジェクト」 バイオメタネーションなどを含めたカーボンニュートラルな研究プロジェクト。複数の再エネ技術を組み合わせ、総合的な電力からガスへのアプローチを実施 視察後、陸路、ウィーンへ 【ウィーン泊】	朝食:○ 昼食:○ 夕食:○
5	7月26日 (金)	ウィーン周辺		専用バス	◆ウィーン市大規模CHPプラント(Wien Energie社) ウィーン・エナジーは、ドナウシュタットCHPプラントにおいて、シーメンス・エナジー、ドイツのエネルギー会社・ラインエナジーなどとグリーン水素と天然ガス混焼実証などを実施 【ウィーン泊】	朝食:○ 昼食:○ 夕食:○
6	7月27日 (土)	ウィーン発	13:30	専用バス OS051	空港へ(約40分) 空路、チューリッヒにて乗り継ぎ、帰国の途へ(所要時間:12時間20分) 【機中泊】	朝食:○ 昼食:X 夕食:機内
7	7月28日 (日)	東京(成田)着	08:50		成田空港到着後、解散	

※発着時間、交通機関等は変更になる場合がございます。
※視察先は予定となっております。受入先の都合により視察先が変更になる可能性がございます。
※LX:スイス航空



◆今回の欧州視察では、橘川武郎 国際大学学長に、全行程ご同行いただきます。

ルートマップ／航空会社

【ルートマップ】



◆ スイス航空 (往路) と オーストリア航空 (復路) を利用します。



航空便は、ルフトハンザドイツ航空傘下のスイス航空 (成田発) と、オーストリア航空 (成田着) を利用します。両社とも、国のフラッグキャリアを担っており、世界最大規模の航空連合「スターアライアンス」に加盟しています (ANAと同じグループ)。

〈Economy〉



通常のお申込はエコノミークラスのご搭乗になります

〈Business〉



オプションでビジネスクラスのご搭乗希望も承ります



視察先(スイス・チューリッヒ)

■ DAC技術の世界最先端企業

◆ Climeworks (クライムワークス) 社



アイスランドのDAC実証施設

Climeworksの設立は2009年。2017年にチューリッヒで、年間900トンのCO₂を回収できる設備を開発し、世界で初めてDAC(=Direct Air Capture)の商用化に成功しました。

2021年9月には、空気中のCO₂を分離・回収して永久に貯留する世界最大の設備「オルカ(Orca)」をアイスランドの首都レイキャビク近郊に設置・稼働して、年間4,000トンのCO₂を回収しています。回収したCO₂は野菜栽培や炭酸飲料の原料などとしても提供しています。

さらにアイスランド内に2番目の施設を建設し、年間3万6000トンのCO₂を回収する予定です。世界で日々排出される二酸化炭素量から比べると、回収量自体はまだ、わずかですが、世界に先駆けて事業展開をスタートした同社の動向はたいへん注目されています。

同社を訪問し、今後の展開や方向性などを説明いただきます。

視察先(スイス・チューリッヒ)

■ 膜の技術で化学物質の分離を行い省エネに貢献!

◆ UniSieve社



分離膜を内蔵したチューブ

化学産業やエネルギー産業等、炭素排出量の多い産業向けに〈排ガスの分離膜〉をサプライする注目のカーボン技術スタートアップです。これまでの蒸留による分離ではなく、分離膜により、メタン(CH₄)やプロピレン(C₂H₆)、CO₂などの化学物質を分離することにより、分離プロセスのエネルギー消費を最大90%節約できるよう開発・調整されています。この技術は、廃棄物発電プラント、セメント工場のCO₂分離・回収や、バイオガス精製(メタン精製)水素の混合解除(水素リサイクル、メタン精製)などに応用されます。

■ グリーンな航空燃料を合成する

◆ Synherion社



Synherion社の手がけるプラント

太陽光と二酸化炭素を原料に合成ガス(Syngas)を生成する技術を生み出したクリーンテック企業。合成ガスは、航空機で使われるジェット燃料(ケロシン)や、船舶・車両などで使われているガソリン・ディーゼル燃料などに変えることができます。燃料は完全に〈グリーン〉で、従来の化石燃料を代替でき、既に普及している輸送機や輸送インフラをそのまま活用できます。

この生成技術は、スイス連邦工科大学チューリッヒ校(ETH)にて2010年以前から研究されてきたもので、2014年に酸素と二酸化炭素のみを原料としてケロシンを生成することにラボ内で成功。2016年に大学からスピンオフして、Synhelion社が誕生しました。。

都市情報 《スイス・チューリッヒ》



チューリッヒは、チューリッヒ湖の北端、リマト川を中心に開けたスイス第1の都市。ローマ時代からの歴史を持ち、商業と国際金融都市として発展する街には、100以上のホテルや高級ブランド店、時計・宝石の専門店などが軒を並べるショッピング街があります。チューリッヒは20世紀初頭の「前衛芸術ダダイズム」発祥の地でもあり、チューリッヒ芸術祭など文化イベントも多く、世界の人々から高く評価されています。

【市内アクセス】

チューリッヒ・クローテン空港は、市の北約11kmに位置する国際空港。タクシーで所要約20分です。

シャトルバスで各ホテルまで所要約20~30分です。

【気温・時差】

都 市	7月の平均気温(°C)		日本との時差
	平均最低気温	平均最高気温	
チューリッヒ	14°C	24°C	-7時間
東京	23°C	29°C	

【電圧・プラグ】

電圧は220ボルト/50ヘルツで、日本の電気製品を使用する際は、変圧器と差し込みプラグが必要です。

スイスでは数種類のプラグを使用していますが、B・Cタイプの六角形のもののが一般的です。

ヘアドライヤーは多くのホテルはお部屋に用意していますが、備えていないホテルもありますので、心配な方はご持参ください。

電圧	220ボルト
周波数	50ヘルツ
プラグ形状	 Bタイプ  Cタイプ

【水道】

水道の水は飲料可能です。日本と違って硬水のため、体質的に心配な方はミネラルウォーターをお飲みください。ミネラルウォーターにはガス(炭酸)入りとガスなしがあります。

【通貨】

1スイスフラン= 約168円【CASH S. /3月29日現在】

【チップ】

チップの習慣は強くありませんので、枕銭などはお気持ちで残すとよいでしょう。

レストランやタクシーご利用の際は、請求金額の10%くらいを目安にお渡しください。

【査証】

観光の場合、90日以内の滞在についてはビザ不要。

旅券残存有効期間: シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上必要

【通関】

免税・持ち込みの制限

通貨	外貨及び現地通貨は制限なし。
タバコ	紙巻タバコ 200 本、または葉巻 50 本、または刻みタバコ 250g (17 歳以上) のいずれか 1 種類。
酒類	アルコール度 15%以上の酒類 1ℓ、アルコール度 15%未満の酒類 2ℓ (17 歳以上)。
その他のもの	食品：1 日相当消費量。左記以外の品物：合計 300 スイスフランまで。 携行品：私物のみでそのまま持ち帰る物。

持ち出し制限

通貨	外貨及び現地通貨は制限なし。
持ち出し禁止品 (代表的なもの)	牛肉関連製品。



Crowne Plaza Zurich

 地図番号 3

★★★★

住所	Badenerstr. 420 CH-8040 Zürich				部屋数	364室 5F	
Tel	+41 (044)4044444	Fax	+41 (044)4044440	RESV	IHG	CPON	
URL	https://www.ihg.com/			E-mail	info.zrhha@ihg.com		
カード	VISA Master AMEX Diners	チェック In/Out	14:00/12:00	開業	1972	改装	2011



ポイント

チューリッヒ・クローテン国際空港（ZRH）から車で20分。市街地西部に位置したモダンなシティホテル。レッツィグランド・シュタディオンまで200m、市中心部まで3km、メッセ・チューリッヒまで6km。客室は広々として落ち着いたインテリアでワークデスクが設置され最新機器や無料WiFi接続など便利なアメニティが揃っている。料飲施設はレストランが2ヶ所、ラウンジ・バーが1ヶ所あり、郷土料理やイタリアンをはじめ多彩な料理を味わえる。宴会・会議施設は11ヶ所、シアター形式で最大420名収容。

客室設備

○ 全客室 △ 一部客室 × 無し

エアコン	○ ドライヤー	○ テレビ	○ お茶・コーヒーマーカー
バスタブ	○ 直通電話	○ 金庫	キッチン
シャワー	○ ボイスメール	○ ミニバー/冷蔵庫	○ テラス

禁煙区分 全室禁煙

インターネットアクセス 全室あり 無料 Wi-Fi

プラグタイプ



電圧 220V

ホテル施設・サービス

○ あり × 無し

和食	× ツアーデスク	○ クリーニング	○ 日本語スタッフ
エグゼクティブフロアー	○ コンビニ	× プール	屋内プール
障害者用の客室	○ テニスコート	× ビジネスセンター	あり
宴会場・会議場	○ ゴルフ場	× ルームサービス	24時間利用可
フィットネス	○ バー	○ 駐車場	有料
サウナ	○ カジノ	× 空港ホテル間の送迎サービス	有料送迎

料金

【SGL】CHF295~370 【Twin】CHF345~420 【DBL】CHF345~420 【Suite】CHF495~620 【T】 【S】

上記の情報及び地図は随時更新を行っておりますが、実際とは異なる場合もございます。
Copyright c TMI INC. www.tmijapan.com

視察先 (オーストリア・グラーツ)

■ バイオ・メタネーションを実証

◆ エネルギー・シュタイアーマルク社 「ガベルストロフ・プロジェクト」



ガベルストロフ・プロジェクトの概念図

「再生可能ガス田」という、カーボンニュートラルな研究プロジェクト。

バイオメタネーションの実証をはじめ、複数の再エネ技術を組み合わせて総合的な「電力からガスへのアプローチ」を実装しています。

同プロジェクトでは、地域の特性を考慮したグリーン電力の貯蔵を可能にしています。

メタネーション触媒は、日本のHitachi Zosen INOVA社の技術を活用。最大で年間300トンのグリーン水素生産能力を有し、スウェーデンのサンドビックグループのオーストリア子会社向けに年間70トン規模の水素を供給しています。

また、州都のグラーツ市営バスの燃料転換計画もあり、現在の水素生産量を考慮すると50台程度を水素バスへ転換させることが可能といえます。

視察先(オーストリア・ウィーン)

■ウィーン市の大規模CHPプラントを操業

◆Wien Energie社



熱と電力を組み合わせた同社のドナウシュタット発電所



ウィーン・エナジーは、1902年創業のエネルギー供給公社です。数百MWの発電機と熱供給を行っており、人口200万都市ウィーンの35%の熱供給を行なっています。

同社は、ウィーン東部のドナウシュタットにおける熱電併給プラント(CHP)で、シーメンス・エナジー、ドイツのエネルギー会社・ラインエナジー、オーストリアのエネルギー会社フェルブント・サーマル・パワーのパートナーとともに、グリーン水素と天然ガス混焼などの実証を行っています。

電力と熱を段階的に脱炭素化するプロセスに取り組んでおり、エネルギー供給の安定確保とともに、電力と熱生成の脱炭素化、さらに、グリーン燃料への切り替えにより、拡大する熱需要へ対応したインフラ作りを目指しています。

都市情報 《オーストリア・グラーツ／ウィーン》



●グラーツ

オーストリア人口第2の都市、グラーツ。歴史地区として世界遺産にも登録されている美しい街です。皇帝お気に入りの居城都市としてハプスブルク家歴代の王たちに愛された情緒あふれる街並みは、訪れる人を魅了します。現在ではその魅力に惹かれて集まった多くの芸術家によって、モダンなアート文化の中心ともなっているグラーツ。観光地としても大変人気のある活気にあふれた街です。

●ウィーン

オーストリアの首都ウィーンは、ドナウ川の両岸に広がる面積約 415km²、人口約200万人の都市。640 年にわたるハプスブルク家の帝都として繁栄し、女帝マリア・テレジアの治下でヨーロッパの代表的な都市に発展しました。帝国崩壊後、1938～45 年までナチスの占領、55 年まで米英仏ソ 4 カ国の共同管理下に置かれました。1955 年に永世中立国として独立と同時に国連に加盟。経済発展を遂げたウィーンは、ドナウ川を挟んだ対岸に国連都市も造られ、国際都市として新たな発展を目指しています。

【市内アクセス】

グラーツ:グラーツ空港はグラーツ市街地から南にわずか 9km ほどの場所に位置し、タクシーで 20 分程度

ウィーン:ウィーン・シュベハート国際空港はウィーン中心部から東南約 20km に位置する。タクシーで約 40 分

【気温・時差】

都 市	7 月の平均気温(°C)		日本との時差
	平均最低気温	平均最高気温	
ウィーン	15°C	25°C	-7 時間
グラーツ	14°C	25°C	-7 時間
東京	23°C	29°C	

【電圧・プラグ】

電圧は 230 ボルト／50 ヘルツで、日本の電気製品を使用する際には、変圧器と差し込みプラグが必要です。差し込みプラグは、C・SE タイプをご用意ください(C が一般的)。ヘアドライヤーはほとんどのホテルのお部屋に用意されていますが、備え付けていないホテルもあります。心配な方はご持参ください。

電圧	230 ボルト
周波数	50 ヘルツ
プラグ形状	 Cタイプ  SEタイプ

【水道】

水道の水は飲用可能ですが、硬水のため、心配な方はミネラルウォーターをお飲みください。

【通貨】

1 ユーロ:約 164 円 (CASH S. /3 月 29 日現在)

【チップ】

料金の10%が目安。重い荷物を運んでもらったなど特別なときはやや多めに。

公衆トイレは係員の前の皿に€0.20~0.50程度入れる。

【査証】

観光の場合、90日以内の滞在についてはビザ不要。

旅券残存有効期間 シェンゲン協定加盟国出国時3ヵ月以上必要

【通関】

免税・持ち込みの制限

通貨	€10,000相当額(外貨、トラベラーズチェックなどを含む)以上は申告が必要。
タバコ	紙巻タバコ200本、または細葉巻100本、または葉巻50本、または刻みタバコ250g(17歳以上)。
酒類	アルコール度22%を超える酒類1ℓ、または日本酒・果実酒などアルコール度22%以下の酒類2ℓ、他にワイン2ℓ(17歳以上)。
香水	香水60mℓ、及びオードトワレ250mℓ。
その他のもの	€430相当(15歳以下€150)まで。
持ち込み禁止品 (代表的なもの)	無許可の肉類、鳥肉類、肉・鳥肉製品(缶詰も含む)。 牛乳・乳製品(幼児用粉ミルクや医療用の食品は除く)。

持ち出し制限

通貨	€10,000相当額(外貨、トラベラーズチェックなどを含む)以上は申告が必要。
----	---



世界遺産 グラーツ



音楽の都 ウィーン

IntercityHotel Graz



住所	Finkengasse 2 8020 Graz			部屋数	229室 5F	
Tel	(0316)2311160	Fax	(0316)	RESV	CPON	
URL	https://hrewards.com/			E-mail	graz@intercityhotel.com	
カード	VISA Master AMEX Diners JCB	チェック In/Out	14:00/12:00	開業	2020	改装



ポイント

空港（GRZ）から9km、グラーツ中央駅に隣接して建つセレクトサービスのスタイリッシュなホテル。宿泊客は公共交通機関のフリーパスを貰え、市中心部、ヘレンガッセ、クンストハウス・グラーツまでトラムで5分、エッゲンベルグ城、オペラハウスまでトラムで10分。客室は明るくモダンなインテリアでワークデスクが設置され最新機器や無料WiFi接続など便利なアメニティが揃っている。料飲施設はレストラン、バー、ラウンジが各1ヶ所あり、季節毎の郷土料理をはじめ多様な料理を味わえる。スモーカーズ・ラウンジあり。宴会・会議施設は4ヶ所、最大で150名収容可能。フロントデスクは24時間対応。

客室設備

○ 全客室 △ 一部客室 × 無し

エアコン	○ ドライヤー	○ テレビ	○ お茶・コーヒーメーカー	○
バスタブ	直通電話	○ 金庫	○ キッチン	×
シャワー	○ ボイスメール	○ ミニバー/冷蔵庫	○ テラス	×

禁煙区分 全室禁煙

インターネットアクセス 全室あり 無料 Wi-Fi

プラグタイプ



電圧 220V

ホテル施設・サービス

○ あり × 無し

和食	×	ツアーデスク	○ クリーニング	○ 日本語スタッフ
エグゼクティブフロアー	×	コンビニ	×	なし
障害者用の客室	○	テニスコート	×	なし
宴会場・会議場	○	ゴルフ場	×	なし
フィットネス	×	バー	○ 駐車場	有料
サウナ	×	カジノ	×	

料金

上記の情報及び地図は随時更新を行っておりますが、実際とは異なる場合もございます。
Copyright c TMI INC. www.tmijapan.com

Renaissance Wien Hotel



★★★★★

住所	Wienzeile/Ullmannstr. 71 A-1150 Wien			部屋数	309室 7F
Tel	(01)891020	Fax	(01)89102100	RESV	MRH
URL	https://www.marriott.com/			E-mail	renaissance.vienna.vieh@renaissancehotels.com
カード	VISA Master AMEX Diners JCB	チェック In/Out	15:00/12:00	開業	1988
				改装	1998



ポイント

ウィーン国際空港（V I E）から22km。市南西部の閑静な地区に位置したスタイリッシュなシティホテル。地下鉄「U4 / Meidling Hauptstrasse駅」まで100m、ウィーン西駅まで車で10分。シェーンブルン宮殿まで徒歩圏内の高級ホテル。客室は明るくモダンなインテリアで最新機器や無料WiFi接続など便利なアメニティが揃い快適な住環境を提供。料飲施設は朝食用のレストラン、レストラン&バーが各1ヶ所あり、郷土料理をはじめトルコ料理やフランス料理を味わえる。宴会・会議施設は8ヶ所、シアター形式で最大180名収容可能。

客室設備

○ 全客室 △ 一部客室 × 無し

エアコン	○ ドライヤー	○ テレビ	○ お茶・コーヒーマーカー	○
バスタブ	○ 直通電話	○ 金庫	○ キッチン	
シャワー	○ ボイスメール	○ ミニバー/冷蔵庫	○ テラス	

禁煙区分 全室禁煙

インターネットアクセス 全室あり 無料 Wi-Fi

プラグタイプ



電圧 220V

ホテル施設・サービス

○ あり × 無し

和食	×	ツアーデスク	○ クリーニング	○ 日本語スタッフ	×
エグゼクティブフロアー	×	コンビニ	×	プール	屋内プール
障害者用の客室	○	テニスコート	×	ビジネスセンター	あり
宴会場・会議場	○	ゴルフ場	×	ルームサービス	24時間利用可
フィットネス	○	バー	○	駐車場	有料
サウナ	○	カジノ	×	空港ホテル間の送迎サービス	有料送迎

料金

【SGL】Euro130~214 【Twin】Euro130~237 【Suite】Euro223~611 【T】 【S】

上記の情報及び地図は随時更新を行っておりますが、実際とは異なる場合もございます。
Copyright c TMI INC. www.tmijapan.com

募集要項

旅行名：ガスエネルギー新聞 欧州視察ツアー

- 旅行期間：2024年7月22日（月）～7月28日（日）＜7日間＞
- 旅行代金（お一人様あたり）

1,500,000円

※航空座席：エコノミークラス
宿泊：お1人様一部屋利用を基本とします。
※旅行代金には空港使用料、TAX、航空保険料、燃油特別付加運賃（総額：約110,000円）を含んでおります。

- 添乗員：同行
- お食事：朝食5回・昼食4回・夕食5回
- 最少催行人員：12名様 募集人数：20名様
※人数に達しない場合は当視察団催行を中止する場合がございます。
- ご旅程：日程表をご参照ください。
- 利用航空会社：スイス航空を予定
- 利用予定ホテル
チューリッヒ：クラウンプラザ・チューリッヒ
グラーツ：インターシティホテル・グラーツ
ウィーン：ルネッサンスホテル、

お申し込み方法

別紙の参加申込書に必要事項をご記入の上、(株)コラボレート研究所までメール（info@c-ken.jp）、FAX(03-5847-8971)または郵送にてお送り下さい。併せましてお申し込み金200,000円を下記銀行口座にお振り込みください。尚残金は出発7日前までに同口座にお振り込み下さい。

- お振り込み銀行口座のご案内
三菱UFJ銀行 浅草橋支店 普通 0893026
口座名：カ) コラボレートケンキュウジョ
- ツアーお申し込み締め切り 2024年6月21日（金）
（但し満員になり次第締め切ります）

旅行条件

★この旅行は株式会社ガスエネルギー新聞の視察企画により株式会社コラボレート研究所が旅行実施するものです。この募集要項に記載のない事項は、株式会社サンワールドツアーズの旅行業約款によります。詳しい旅行条件を記載した書面をお渡し致しますので、事前にご確認下さい。

★お申し込み方法と契約の成立時期：当社所定の申込書に申込金を添えてお申し込みください。申込金は旅行代金のお支払いの際差し引かせていただきます。電話、郵便、ファクシミリでお申込みの場合、当社が予約の承諾の旨を通知した日の翌日から起算して3日以内に申込書の提出と申込金の支払いをしていただきます。旅行契約は、当社が予約の承諾をし申込書と申込金を受領したときに成立します。

★旅行代金のお支払い：旅行代金は旅行開始日の前日から起算してさかのぼって7日目にあたる日より前にお支払い下さい。また、お申込みが間際の場合は当社が指定する期日までにお支払い下さい。

★取消料：旅行契約成立後、お客様の都合で解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日	取消料
旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降3日目にあたる日まで	旅行代金の 20%
旅行開始日の前々日～前日	旅行代金の 30%
旅行開始日当日	旅行代金の 50%
旅行開始後又は無連絡不参加	旅行代金の 100%

★旅行代金に含まれるのは次のとおりです。

※旅行日程に明示した航空、船舶、鉄道等運送機関の運賃。※旅行日程に含まれる送迎バス等の料金。※現地視察先アポイントアレンジ料。※視察時の通訳費用。※朝食5回、昼食4回、夕食5回。※旅行日程に明示した視察の料金（バス料金、ガイド料金、入場料）。※旅行日程に明示した宿泊の料金及び税・サービス料金（お1人様一部屋利用の宿泊を基準とします）。※手荷物の運搬料金。※これらの費用はお客様のご都合により、一部利用されなくても原則として払戻しは致しません。

★旅行代金に含まれないもの：前項のほかは旅行代金に含まれません。その一部を例示します。

※超過手荷物料金。※クリーニング代、電話/インターネット利用料、ホテルのボーイ・メイド等に対する心付け、その他の追加飲食等個人的性質の諸費用及びそれに伴う税・サービス料金。※オプションツアー料金。※公共交通機関をご利用の際の料金は含まれておりません。※日本国内におけるご自宅から発着空港等集合・解散地点までの交通費・宿泊費。 ※ビジネスクラス追加料金（空き状況によりご対応致します）。

★旅行条件・旅行代金の基準：この旅行条件は2024年3月29日を基準としています。

★その他：旅行代金はお一人様分を表示しています。

【企画内容に関するお問い合わせ先】

株式会社ガスエネルギー新聞

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-15-12

Tel: 03-3592-5683 / Fax: 03-3592-5793

担当：小出

koide@gas-enenews.co.jp

【旅行企画・実施】

株式会社サンワールドツアーズ

＜観光庁長官登録旅行業 第977号/JATAボンド保証会員＞

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-49-7

総合旅行業務取扱管理者 山内 信

【お問合せ・申し込み先・受託販売】

株式会社コラボレート研究所

東京都知事登録旅行業第3-5145号

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町1-8-4東商共同ビル7階

Tel: 03-5847-8970 Fax: 03-5847-8971

E-Mail: info@c-ken.jp

担当：村田 寅男 / 榎戸 祥子

株式会社コラボレート研究所 行

Fax : 03-5847-8971 又は info@c-ken.jp

《参加申込書》

<渡航手続用データ>

2024年 月 日

旅行名：ガスエネルギー新聞 欧州視察ツアー

出発日：2024年7月22日（月）

<個人情報の取り扱いについて>

弊社では、ツアーお申込みの際に提出された申込書・旅券コピーに記載された個人情報について、今回のご旅行に必要な事項以外の利用は一切致しません。お預かりした個人情報は適切に保管すると共に、個人情報に関するお客様の権利を尊重いたします。弊社が保有するお客様ご本人の個人データの開示、その内容の訂正、追加、削除をご希望の方は弊社担当者までお申し付け下さい。

（※注）パスポートに記載の名前をローマ字でご記入下さい。

氏名	NAME ローマ字	姓/Surname	名/Given name	生年月日（西暦）	
	漢字			性別（男・女）	<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女
				お煙草（ホテルは基本的に禁煙です）	<input type="checkbox"/> 吸う <input type="checkbox"/> 吸わない
現住所	郵便番号〒			電話番号	
	（フリガナ）				
	住所				
留守宅連絡先	住所*現住所と違う場合のみご記入願います。				
	氏名			電話番号	
勤務先 <small>（英文名は特に視察で参加の方は正確にご記入願います）</small>	和文会社名				
	和文部署名				
	和文役職名				
	英文会社名				
	英文部署名				
	英文役職名				
	郵便番号 〒			業種	
	（フリガナ）				
	住所				
	電話番号			FAX番号	
	E-mail				
緊急連絡担当者			緊急時電話番号		
旅券	旅券番号			発行年月日	
	（パスポートをお持ちでない方は申請予定日： 月 日）				
	※パスポートの写真が掲載してありますページをコピーし、FAXまたはPDF等でお送り願います。				
旅行代金一括支払い希望	都合により、指定期日までに申込金（20万円）を入金できませんが、申込書の提出のみで契約を締結することを了承し、旅行代金の一括払いを →			<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない	
旅行傷害保険手配	<input type="checkbox"/> 希望する <input type="checkbox"/> 希望しない				
ビジネスクラス等の希望 ※追加料金（空き状況によりご対応致します）	<input type="checkbox"/> 希望しない <input type="checkbox"/> ビジネスクラスを希望する <input type="checkbox"/> プレミアムエコノミーを希望する				
成田空港周辺のホテル手配	<input type="checkbox"/> （前泊・後泊）希望する <input type="checkbox"/> 希望しない				
ANAマイレージ番号（10桁）					

☆ご記入後株式会社コラボレート研究所までE-mail(info@c-ken.jp) もしくはFAX(03-5847-8971)にてお送り下さい。

株式会社コラボレート研究所

ツリスト事業部

Tel : 03-5847-8970 Fax : 03-5847-8971

担当：村田 寅男 / 榎戸 祥子